

講義科目名称： 成人看護学概論

授業コード： 53202600

英文科目名称： Intoroduction to Adult Health Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2	2	必修
担当教員			
相澤 里香			
木3			
添付ファイル			

科目の概要	成人看護学の対象である大人について理解する。成人への看護アプローチの基本について概説する。成人に特徴的に、また共通して見られる具体的な行為や行動としての看護を提供するための看護技術について概説する。
授業の内容	<p>第1回 成人期の特徴と発達課題（グループディスカッションを行う）</p> <p>第2回 生活と健康</p> <p>第3回 成人への看護アプローチの基本</p> <p>第4回 ヘルスプロモーションと看護</p> <p>第5回 健康を脅かす要因と看護</p> <p>第6回 健康生活の急激な破綻から回復を促す看護</p> <p>第7回 健康生活の慢性的な揺らぎの再調整を促す看護</p> <p>第8回 障害がある人の看護とリハビリテーション 慢性期の特徴と主な看護について整理でき、後期の援助論に繋げることができるようにする。</p> <p>第9回 人生の最後のときを支える看護</p> <p>第10回 学習者である患者への看護技術</p> <p>第11回 治療過程にある患者への看護技術</p> <p>第12回 症状マネジメントにおける看護技術</p> <p>第13回 退院支援の看護技術</p> <p>第14回 がんとの共生を促す看護技術</p> <p>第15回 新たな治療法、先端医療と看護 まとめ</p> <p>第16回 定期試験</p>
学習到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 成人各期の身体的、心理社会的特徴と発達課題について述べることができる。</li> <li>2. 成人期にある人を看護するために必要な基本的な看護技術について述べることができる。</li> <li>3. 成人の健康レベルに応じた看護について述べることができる。</li> <li>4. 成人に対して具体的な行為や行動としての看護を提供するための看護技術について述べることができる。</li> </ol>
授業の方法	講義
成績評価の方法	定期試験90% レポート10%
教科書・テキスト	小松浩子他 成人看護学総論 成人看護学 ① 系統看護学講座専門分野Ⅱ
参考書	適宜紹介する
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	事前にテキストを読んでくること。復習を重点的に行うこと。
履修上の留意事項	積極的に授業に参加すること。

オフィスアワー	毎日12時10分から13時
課題に対する フィードバックの 方法	レポートにコメントをする。
実務経験	看護師
その他	